

【様式 1-1】

# 三朝町道路橋梁長寿命化修繕計画

(第 3 回改定)

平成 3 1 年 2 月  
三朝町建設水道課

## 目 次

1. 長寿命化修繕計画の目的 .....	1
1) 背景 .....	1
2) 目的 .....	1
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁 .....	2
3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針 .....	2
1) これまでの取組みの成果と検証 .....	2
(1)長寿命化修繕計画の取組み .....	3
(2)定期点検の取組み .....	3
(3)橋梁修繕の取組み .....	3
2) 健全性把握の基本的な方針 .....	4
3) 実物仕分け調書 .....	4
4) 日常的な維持管理に関する基本的な方針 .....	4
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針 .....	6
1) 橋梁の長寿命化フロー .....	6
2) 橋梁の長寿命化手順 .....	7
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期 .....	7
6. 長寿命化修繕計画による効果 .....	8
7. 計画策定担当部署 .....	8

## 1. 長寿命化修繕計画の目的

### 1) 背景

本町が管理する橋長 2m 以上の道路橋は 117 橋(平成 31 年 2 月 1 日現在)である。これらのうち、架設時期が不明である橋梁を除く 52 橋について橋齢を確認すると、橋梁の寿命とされている架設後 50 年を経過した橋梁は 14 橋であるが、今後 20 年の間にはそれら以外に 27 橋が架設後 50 年を迎えることになる(図 1)。さらには、架設時期が不明である 65 橋梁も大半が今後 20 年間に架設後 50 年を迎えると想定される。これらの高齢化する橋梁を従来の架替えないし対症的な修繕で対応すると多大な費用が集中的に必要となり、今後予想される厳しい財政状況のなかでの実現は極めて困難である。それは安全・安心な社会資本の提供が出来なくなることでもある。

このような背景から、橋梁の劣化が顕在化する前の予防的な修繕により橋梁の寿命を延ばすための管理を行い、橋梁の架替え更新を含む維持経費を抑える“コスト縮減”を目指す必要がある。

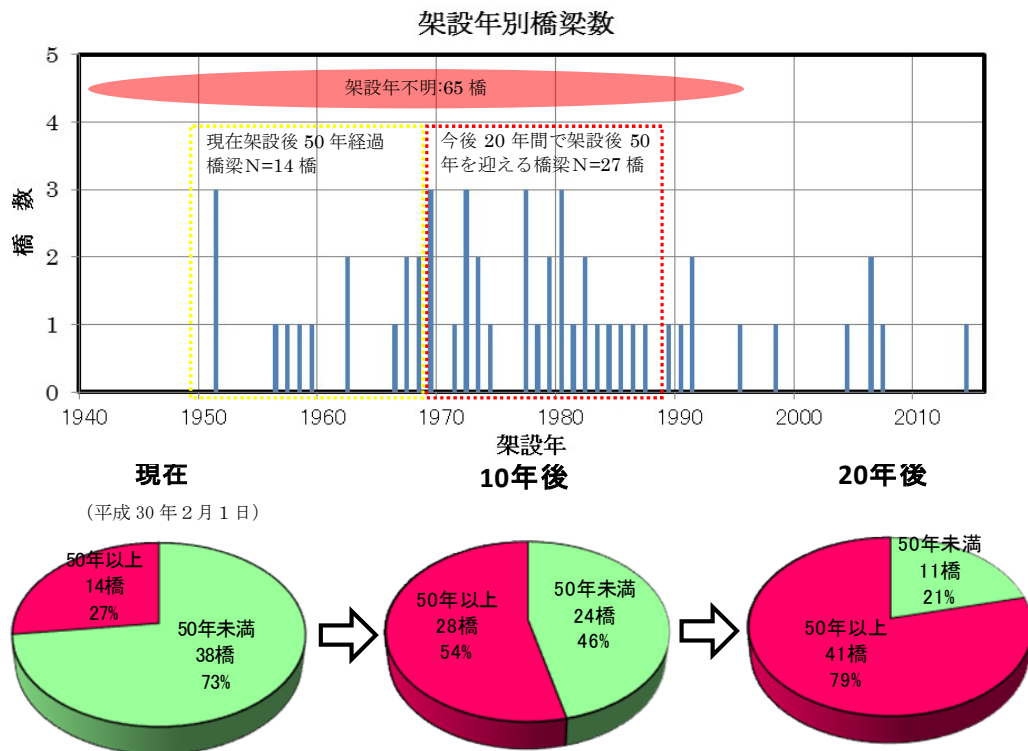


図 1 架設年別橋梁数・高齢化橋梁(架設後 50 年経過)推移状況

### 2) 目的

本町では、平成 20 年度より道路橋梁の安全性・信頼性を維持・確保するため、事後的な対応であった従前の対症療法型から計画的な対応である予防保全型に転換し、橋梁の長寿命化、トータル的な維持管理コストの縮減を図り、同時に維持管理コストの年度的集中を避け、予算の平準化を図る将来的な計画の策定に取り組んできた。

計画策定から 9 年が経過し、この間に近接目視点検が原則化されたこと、当初は対象外としていた 2m 以上 15m 未満の橋梁も計画対象になったことなどから、橋梁の修繕実績等を踏まえた修繕計画の見直しを行い、より安全・安心な道路橋梁の維持管理を目指す。

## 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

当該計画は、本町が管理する橋長 2m以上の全橋梁 117 橋を対象とする。そのうち、短支間の RC 床版については、更新も視野に入れた計画とする。

表 1 に「長寿命化修繕計画の対象橋梁」を、図 2 に架設年別の桁種分布を示す。

表 1 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	平成 29 年度
全管理橋梁数	117
うち計画の対象橋梁数	117
うちこれまでの計画策定橋梁数	71
うちH28年度計画策定橋梁数	71
当該計画の長寿命化修繕計画の対象：本町が管理する橋長が 2m以上の橋梁	

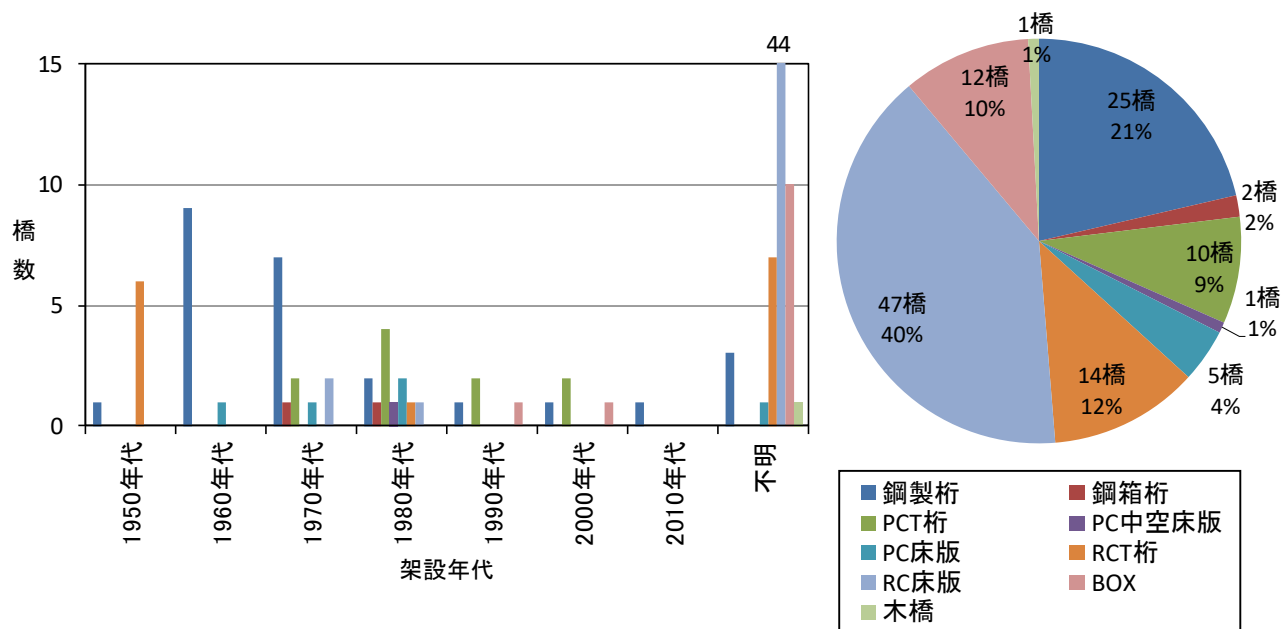


図 2 架設年別桁種分布・全体比率

## 3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

### 1) これまでの取組みの成果と検証

本町では、次頁(1)~(3)に示すように「橋梁長寿命化修繕計画」の策定・継続的な改定を行い、道路橋梁の適正な維持管理に取り組んでおり、これまでの長寿命化計画の運用過程で特に不都合な点は生じていない。

したがって、今回の改定に当たっては、従前の計画を踏襲しながらの方針とする。

(1)長寿命化修繕計画の取組み

本町では、「道路橋梁長寿命化修繕計画」の策定・継続的な改定を行い、道路橋梁の適切な維持管理に取り組んでいる。これまでの経緯を表2に示す。

表2 これまでの修繕計画の取組みの経緯

年次	取組み内容・経緯	備考
H20年度 (2008年)	三朝町橋梁長寿命化修繕計画策定	対象橋梁：38橋 (15m以上の橋梁)
H28年度 (2016年)	三朝町橋梁長寿命化修繕計画策定 (第1回改定計画)	対象橋梁：71橋 (15m以上全橋 および5.5m以上の橋梁)
H29年度 (2017年)	三朝町橋梁長寿命化修繕計画策定 (第2回改定計画)	対象橋梁：117橋 (2m以上の橋梁)

(2)定期点検の取組み

本町では、「道路橋定期点検要領」に基づき、5年に1回を基本として、定期点検を実施する。これまでの経緯を表3に示す。

表3 これまでの定期点検の取組みの経緯

年次	取組み内容
H20年度 (2008年)	橋長15m以上の橋梁を対象とした定期点検の実施 対象橋梁数：38橋
H28年度 (2016年)	橋長5.5m以上の橋梁を対象とした定期点検の実施 対象橋梁数：71橋
H29年度 (2017年)	橋長2m以上の橋梁を対象とした定期点検の実施 対象橋梁数：46橋

(3)橋梁修繕の取組み

本町では、「道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の修繕に取り組んでいる。これまでの経緯を表4に示す。

表4 これまでの橋梁修繕の取組みの経緯

	修繕橋梁数(橋)		修繕費用(千円)		設計費(千円)	合計(千円)
	計画	実績	計画	実績	実績	実績
H21年度	1	0	19,950	0	0	0
H22年度	1	2	10,150	29,058	7,875	36,933
H23年度	1	1	13,560	9,807	7,073	16,880
H24年度	1	1	7,490	3,419	3,106	6,525
H25年度	1	1	21,900	19,852	4,112	23,964
H26年度	1	1	14,510	22,502	4,018	26,520
H27年度	1	1	17,940	25,152	3,690	28,842
H28年度	1	1	31,443	15,300	5,200	20,500
H29年度	1	0	41,618	25,819	4,478	30,297
計	9	8	178,561	150,909	39,552	190,461

赤字：実績最大値

## 2) 健全性把握の基本的な方針

健全性の把握は、橋梁の架設年度や立地条件を十分に考慮し、以下の手順で実施する。

- ① 全管理橋梁について、5年ごとに道路橋定期点検要領（国土交通省道路局 平成26年6月）に基づき、近接目視で「定期点検」を行う。（当該計画対象橋梁の定期点検結果一覧は、図3のとおり。また、様式1-2に定期点検結果（個別）を示す。）
- ② 定期点検結果をとりまとめ、全橋梁について部材ごとの重要度を考慮した健全性評価を点数化する。それを基に処置の優先順位が高いと想定する橋梁をリストアップする。（これを「書類仕分け」とする。）
- ③ 書類仕分けの評価点が高い橋梁、下部工洗掘等特定の変状評価が悪い橋梁について、橋梁の診断に対する専門的知識と経験を有する技術者\*が同一視点で『橋梁の健全性』および『社会への影響』という観点から、定期点検調書および現地状況の確認により総合的な評価を行う。（これを「実物仕分け」とする。）

※専門的知識と経験を有する技術者…橋梁の維持管理に関する専門的な知識と経験を有する技術士

将来的には、本町の実情に適合する定期点検となるように、独自の定期点検マニュアル策定も視野に入れて点検，仕分けを運用する。

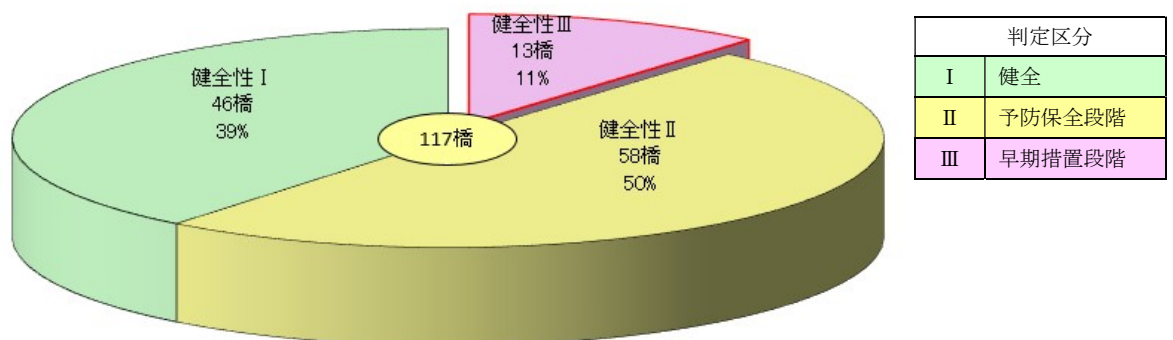


図3 定期点検による健全度評価の結果

## 3) 実物仕分け調書

実物仕分けは、専門的知識と経験を有する技術者が構造的な評価と客観的な評価（交差物件、交通量、道路種別、代替路の有無および架設年などの評価）をあわせて評価するものとし、図4の調書を用いる。

## 4) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、地元からの情報収集を心がけて日常的な維持管理としてのパトロール、清掃などを実施するほか、台風、豪雨、地震等による自然災害や、事故等の人為災害が発生した場合など必要が生じたときは緊急点検を行う。

橋梁名: ○○橋	橋梁形式: RC橋
----------	-----------

実物仕分け調書(1)

評価項目	要素		A(0点)	B(10点)	C(20点)	D(30点)	仕分者	○○○○		
	要素	変状	安全性に問題なし	安全性に影響する可能性が有る	安全性に影響する可能性が高く対策が必要である。	安全性に影響する可能性が高く早期の対応が必要である。		重み係数	100点~200点	小計
									緊急対応	
上部工	床版	ひびわれ	○	-	-	-	×5	200点	0	
		剥離・鉄筋露出								
		漏水・遊離石灰・錆汁								
	コンクリート主桁	ひびわれ	-	○	-	-	×5	200点	50	
		剥離・鉄筋露出								
		漏水・遊離石灰・錆汁								
鋼主桁	腐食	/	/	/	/	×5	200点	-		
	ゆるみ・脱落									
	防食機能の劣化									
下部工	橋台	ひびわれ	○	-	-	-	×3	150点	0	
		剥離・鉄筋露出								
		漏水・遊離石灰・錆汁								
	橋脚	ひびわれ	/	/	/	/	×4	150点	-	
		剥離・鉄筋露出								
		漏水・遊離石灰・錆汁								
基礎	沈下・移動・傾斜	○	-	-	-	×5	200点	0		
	洗掘									
支承部	支承本体	腐食	-	○	-	-	×3	150点	30	
		ゆるみ・脱落								
		防食機能の劣化								
		沈下・移動・傾斜								
路上部等	舗装	路面の凹凸	-	○	-	-	×1	100点	10	
		舗装の異常								
その他橋梁構造の安全性から緊急対応の必要性があるもの(横桁・縦桁・伸縮装置・高欄等)								※ 状況により50点~100点	50点~100点	0
								合計	90	

仕分け結果

・主桁では中性化によるうき、鉄筋露出が観られる。部分的であるため緊急性はないが、主鉄筋の腐食が疑われるため予防的な対策が望ましい。  
 ・鋼製支承は腐食による断面欠損が観られるが、荷重支持機能を有していると判断する。現時点での予防的な対策が望ましい。  
 以上より、予防保全対策が望ましい段階である。(健全性Ⅱ)

橋梁名: ○○橋	橋梁形式: RC橋
----------	-----------

実物仕分け調書(2)

評価項目	配点			点数	説明
橋梁の構造による評価					
架設後経過年次	供用年数			58	架設後の経過年数によって今後の劣化速度が異なるため点数化し分類する
径間数	3径間以上	2径間以下		0	橋梁規模や構造形式により優先度が異なるため、ここでは径間数を点数化する
	25	0			
社会への影響の評価					
道路種別	1級	2級	その他	0	路線の重要度により影響が変わるため指標として点数化する
	20	10	0		
交差条件	鉄道・道路		河川	0	第三者に影響するため指標として点数化する
	50		0		
交通量	多い	少ない	ほとんどない	0	利用者数により影響が変わるため指標として点数化する 多い: 主要道および橋梁の先に5軒を超える民家、少ない: 橋梁の先に5軒以下の民家がある場合 ほとんどない: 橋梁の先に農地、山林のみ。
	50	25	0		
代替路の有無	無		有	0	集落等へのアクセスの可否により影響が変わるため指標として点数化する
	50		0		
小計				58	

実物仕分け調書(1)	90
実物仕分け調書(2)	58
合計点	148

※1: 架設年時が分からない橋梁(不明50点)  
 ※2: ※1が確定していない場合、暫定の合計点

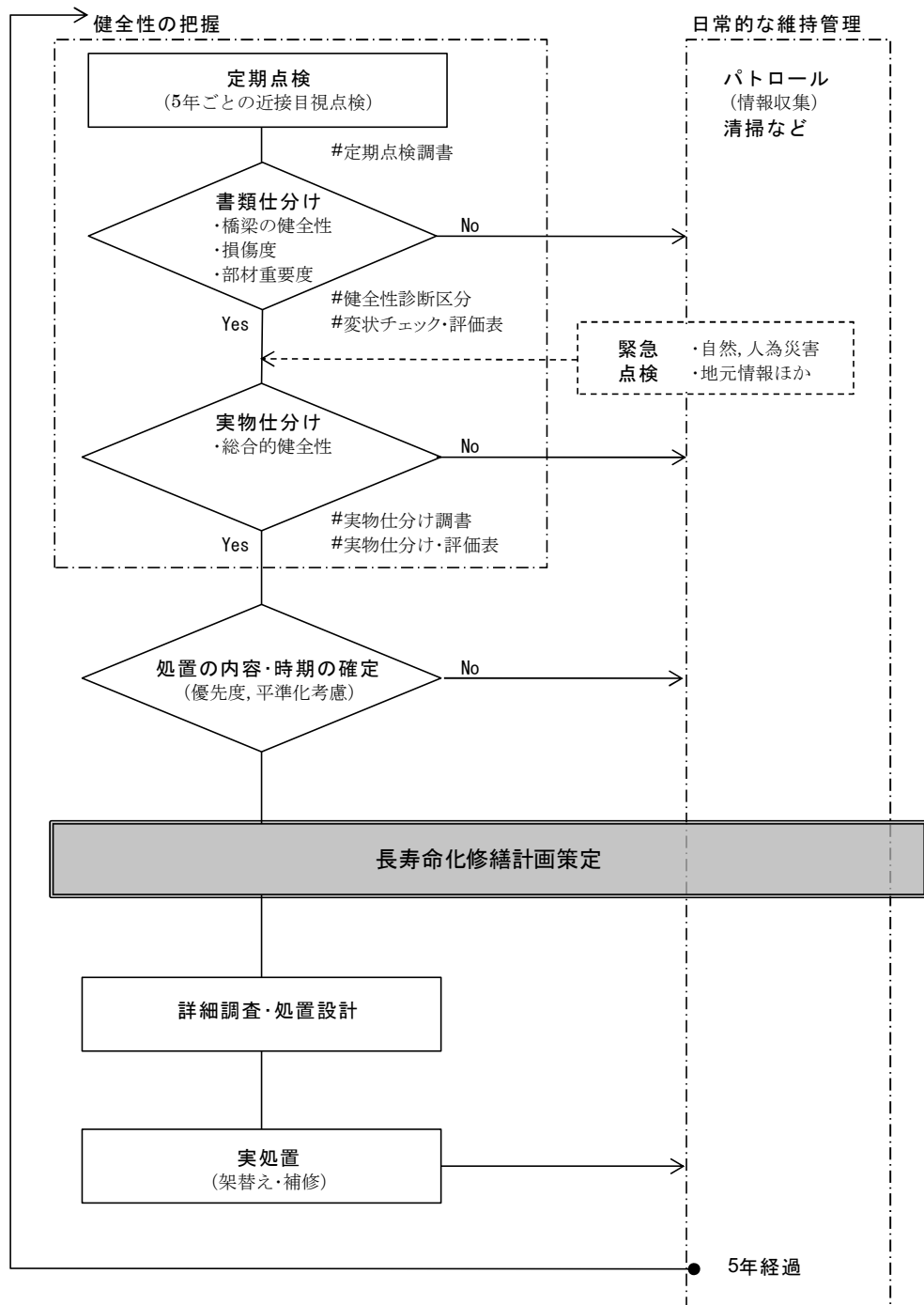
図4 実物仕分け調書

#### 4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

##### 1) 橋梁の長寿命化フロー

健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針をもとに、的確な時期に必要な十分な補修（橋梁の劣化が顕在化する前の計画的、予防的処置）を行うことで、トータルの維持管理コストの縮減が可能になるような橋梁の長寿命化を目指す。

図5に維持管理フロー図を示す。



※ 「実物仕分け」による処置の内容は以後10年程度を見通して行う。

図5 維持管理フロー図



## 2) 橋梁の長寿命化手順

- (1) 橋梁の健全性評価を念頭に置き、「実物仕分け」による構造的な評価と客観的な評価をもとに、処置の優先順位を概定する。
- (2) 優先順位の高い橋梁について、修繕工法の選定、修繕費および詳細調査設計費の概算を行う。
- (3) これらの処置が時期的に集中する場合は、優先順位と予算的な面とを考慮して実施時期を定める。
- (4) 以上をもって「長寿命化修繕計画」を作成し、これに基づき必要十分な処置を行う「維持管理」を実施していく。

「長寿命化修繕計画」は、計画策定後に公表する。

## 5. 対象橋梁ごとの工事計画の期間及び点検時期

各橋梁の概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期については、「様式 1-2」によるものとする。

なお、補修時期の決定は、優先順位に従い、これまでの事業実績(最大事業費)を考慮し、可能な限り事業費の平準化を目指した計画とする。(図 6 参照)



図 6 事業費の平準化

## 6. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化を意図し、予防型補修を取り入れた「維持管理」の実施がなされる橋梁は、延命効果が見込まれ、「維持管理」における長期的な補修費の削減が期待できる。その効果は従来の対症療法型修繕の場合と比較すれば、約3～20%の削減が見込まれる。なお、図7は過去の事例、補修調査・実施設計による上部工補修費および一般的上部工架設費などから想定した例である。

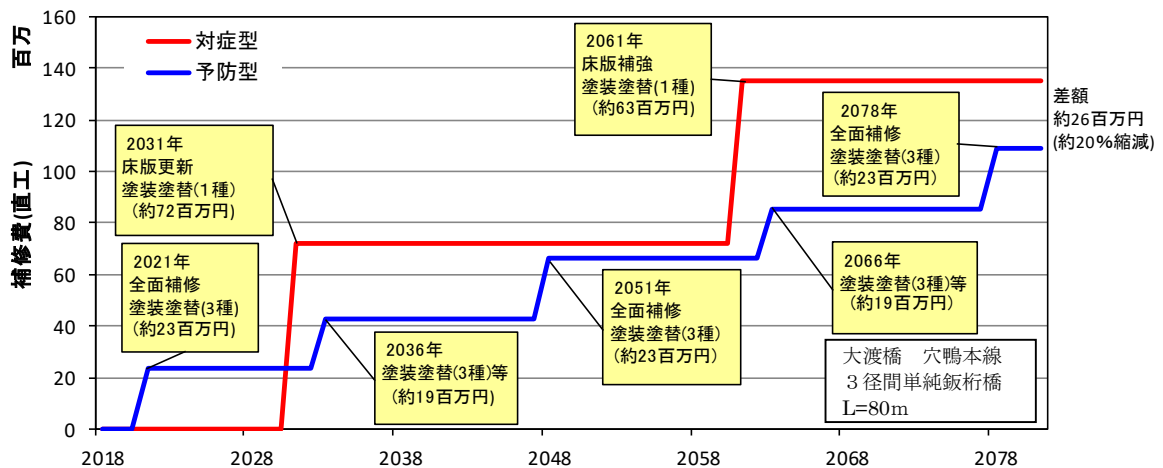


図7 補修調査・設計に基づく補修費, 架替費推定例

## 7. 計画策定担当部署

三朝町建設水道課 TEL 0858-43-3502







平成28年度橋梁点検結果一覧表

[様式1-3)

橋梁番号	橋梁名	位置	路線名	緯度	経度	上部工形式	架設年次	橋長	全幅	点検結果(健全性)						
										主桁	横桁	床版	下部工	支承	その他	最大値
1006	粟谷1号橋	三朝町横手	粟谷線	35° 24' 38"	133° 52' 53"	ボックスカルバート	不明	8.5	5.8	I	—	—	I	—	II	I
1007	粟谷2号橋	三朝町横手	粟谷線	35° 24' 26"	133° 52' 57"	RC床版橋	不明	7.3	6.3	—	—	I	I	I	II	I
1018	下河原荒尾2号橋	三朝町三朝	下河原荒尾線	35° 24' 37"	133° 53' 48"	RC床版橋	不明	5.9	4.1	—	—	I	I	I	II	I
3001	高橋1号橋	三朝町福吉	高橋本線	35° 23' 18"	133° 55' 18"	RC床版橋	不明	5.7	3.8	—	—	I	I	I	I	I
3002	東小鹿中央橋	三朝町東小鹿	東小鹿中央線	35° 22' 54"	133° 56' 06"	RC床版橋	不明	8.6	8.6	—	—	I	I	—	I	I
3003	東小鹿上庄橋	三朝町東小鹿	東小鹿上庄線	35° 22' 51"	133° 56' 03"	RC床版橋	不明	6.0	6.6	—	—	I	I	I	I	I
3004	城居谷橋	三朝町中津	中津依原線	35° 22' 49"	133° 59' 43"	鈹桁橋	1972	7.7	4.7	II	II	I	II	II	II	II
3007	西小鹿橋	三朝町西小鹿	タカガマ線	35° 23' 03"	133° 55' 35"	RCT桁橋	1959	10.5	4.3	II	I	I	I	II	II	II
3401	森脇橋	三朝町下西谷	下西谷森脇線	35° 19' 21"	133° 49' 52"	PCT桁橋	1982	45.0	4.2	I	II	I	II	I	II	II
3403	大渡橋	三朝町穴鴨	穴鴨本線	35° 19' 42"	133° 50' 10"	鈹桁橋	1981	80.0	8.0	II	II	I	II	II	I	II
3404	穴鴨橋	三朝町穴鴨	穴鴨本線	35° 19' 25"	133° 50' 14"	RCT桁橋	1951	29.4	6.3	II	I	I	II	II	II	II
3406	下畑2号橋	三朝町下畑	下畑線	35° 17' 58"	133° 48' 42"	鈹桁橋	1973	17.5	3.3	II	II	I	I	II	II	II
3407	向渡橋	三朝町大谷	向田線	35° 17' 02"	133° 48' 52"	鈹桁橋	不明	18.0	3.0	II	II	II	I	II	I	II
3408	下庄橋	三朝町久原	久原本線	35° 20' 49"	133° 50' 28"	鈹桁橋	1974	22.2	5.8	II	I	I	I	II	II	II
3409	恩地橋	三朝町恩地	恩地中央線	35° 21' 54"	133° 50' 59"	PCT桁橋	1973	82.6	4.8	I	I	I	I	I	II	I
3410	久鳥橋	三朝町赤松	赤松本泉線	35° 22' 14"	133° 51' 02"	鈹桁橋	1968	73.2	4.7	I	I	I	I	I	II	I
3411	赤松橋	三朝町赤松	赤松線	35° 22' 47"	133° 51' 07"	鈹桁橋	1972	62.1	4.7	III	II	II	III	III	III	III
3412	湯谷橋	三朝町湯谷	湯谷本線	35° 23' 29"	133° 51' 26"	PCT桁橋	1995	69.2	6.2	I	I	I	I	I	II	I
3413	吉尾橋	三朝町吉尾	吉尾本線	35° 23' 24"	133° 53' 18"	PCT桁橋	2007	22.1	6.2	II	I	I	I	I	I	II
3414	下谷橋	三朝町下谷	下谷本線	35° 23' 01"	133° 53' 14"	PCT桁橋	2004	28.0	8.2	I	I	I	I	I	I	I
3415	大島橋	三朝町大島	大島線	35° 21' 22"	133° 50' 45"	鈹桁橋	1967	68.4	4.7	II	II	I	II	II	II	II
3416	虹鱒橋	三朝町三徳	虹鱒線	35° 24' 03"	133° 57' 25"	PC床版橋	1982	21.0	4.0	—	—	I	I	I	I	I
3419	波伯山橋	三朝町波伯山	余戸波伯山線	35° 23' 48"	133° 54' 57"	鈹桁橋	1967	32.0	5.0	II	II	II	I	II	II	II
3420	恋谷橋	三朝町三朝	恋谷線	35° 24' 35"	133° 53' 47"	PCT桁橋	1987	69.5	10.8	I	I	I	I	I	II	I
3421	横手橋	三朝町横手	粟谷線	35° 24' 45"	133° 52' 48"	PCT桁橋	1972	93.0	5.8	I	I	I	I	I	III	I
3422	美の田橋	三朝町本泉	大瀬本泉線	35° 24' 09"	133° 51' 56"	PCT桁橋	1984	33.4	11.0	II	II	I	I	II	II	II
3423	新美の田橋	三朝町本泉	三朝中学校線	35° 24' 15"	133° 51' 48"	鈹桁橋	1979	50.0	4.8	II	II	II	II	II	I	II
3424	川坂橋	三朝町余戸	川坂線	35° 24' 20"	133° 54' 43"	鈹桁橋	1969	34.0	4.8	II	II	I	I	II	II	II
3425	大山橋	三朝町三徳	大山線	35° 24' 14"	133° 58' 19"	鈹桁橋	1986	15.6	2.6	II	II	I	I	I	II	II
3426	木地山橋	三朝町木地山	木地山線	35° 19' 01"	133° 53' 16"	RCT桁橋	1957	24.2	6.8	II	I	I	II	I	II	II
3427	新三朝橋	三朝町山田	山田横手線	35° 24' 45"	133° 52' 59"	鈹桁橋	1968	72.6	7.2	I	I	I	I	I	II	I
3427	新三朝橋歩道橋	三朝町山田	山田横手線	35° 24' 45"	133° 52' 59"	鈹桁橋	2014	74.5	3.3	I	I	I	I	I	I	I
3428	坪谷橋	三朝町坂本	宝大神線	35° 24' 47"	133° 56' 00"	PC床版橋	1980	16.7	3.8	I	I	I	I	I	I	I
3429	わかとり大橋	三朝町本泉	大瀬本泉線	35° 24' 24"	133° 51' 56"	PCT桁橋	1983	78.0	12.8	II	II	I	II	I	III	II
3430	福本橋	三朝町福本	福本本線	35° 18' 37"	133° 47' 41"	鈹桁橋	1966	22.0	7.3	I	I	I	I	I	I	I
3431	戎橋	三朝町柿谷	実光神倉線	35° 21' 22"	133° 55' 32"	鈹桁橋	1977	16.4	8.0	II	I	I	I	II	II	II
3432	鉛山橋	三朝町鉛山	実光神倉線	35° 21' 17"	133° 56' 03"	箱桁橋	1980	17.0	10.0	I	I	I	I	I	II	I
3433	良ノ谷橋	三朝町神倉	実光神倉線	35° 22' 22"	133° 56' 48"	鈹桁橋	1979	14.5	8.2	II	I	I	I	II	II	II
3434	小鹿橋	三朝町神倉	実光神倉線	35° 22' 33"	133° 56' 38"	箱桁橋	1978	61.0	8.2	I	I	I	II	II	III	II
3435	1号中古屋橋	三朝町木地山	中古屋小坂線	35° 18' 56"	133° 52' 49"	RCT桁橋	1958	20.2	6.7	II	I	I	II	II	II	II
3436	2号中古屋橋	三朝町木地山	中古屋小坂線	35° 18' 52"	133° 52' 56"	RCT桁橋	1956	20.2	6.2	I	I	I	I	II	III	II
3437	粟谷橋	三朝町横手	三朝横手線	35° 24' 41"	133° 52' 52"	PCT桁橋	1990	32.0	8.2	I	I	I	II	I	II	II
3438	安水橋	三朝町穴鴨	穴鴨曹源寺線	35° 20' 09"	133° 50' 31"	PC床版橋	1977	68.0	3.8	I	—	I	I	I	II	I
3439	向滝橋	三朝町下古屋	下古屋線	35° 18' 57"	133° 52' 29"	RCT桁橋	1951	15.0	6.7	II	II	II	III	II	I	III
3440	かじか橋	三朝町山田	市ヶ坪線	35° 24' 42"	133° 53' 22"	鈹桁橋	1998	65.0	5.8	II	I	I	I	I	II	II
3441	吉原橋	三朝町吉原	吉原線	35° 24' 03"	133° 58' 08"	鈹桁橋	1962	28.0	7.0	II	I	I	I	II	II	II
3442	門前橋	三朝町三徳	門前線	35° 24' 02"	133° 57' 26"	PC床版橋	1989	50.0	6.2	—	—	I	II	I	II	II
3443	笏賀橋	三朝町笏賀	笏賀本線	35° 21' 57"	133° 52' 51"	鈹桁橋	2006	16.0	8.2	I	I	I	I	I	II	I
4007	赤松本泉3号橋	三朝町赤松	赤松本泉線	35° 24' 04"	133° 51' 48"	RC床版橋	不明	6.0	4.9	—	—	I	I	I	I	I
4011	大島2号橋	三朝町大島	大島線	35° 21' 16"	133° 50' 48"	RC床版橋	不明	6.3	8.4	—	—	I	I	I	I	I
4018	下谷1号橋	三朝町下谷	下谷本線	35° 22' 47"	133° 53' 23"	ボックスカルバート	2006	13.8	8.2	I	—	—	I	—	I	I



平成28年度橋梁点検結果一覧表

[様式1-3)

橋梁番号	橋梁名	位置	路線名	緯度	経度	上部工形式	架設年次	橋長	全幅	点検結果(健全性)						
										主桁	横桁	床版	下部工	支承	その他	最大値
4019	下谷2号橋	三朝町下谷	下谷本線	35° 22' 41"	133° 53' 46"	PC床版橋	不明	6.2	7.9	II	-	-	II	-	II	II
4020	下谷3号橋	三朝町下谷	下谷本線	35° 22' 38"	133° 53' 50"	RCT桁橋	不明	8.6	4.8	I	-	I	II	II	II	II
4023	笏賀2号橋	三朝町笏賀	笏賀本線	35° 21' 48"	133° 52' 30"	RC床版橋	不明	10.8	3.7	-	-	I	I	-	II	I
4024	笏賀第3号橋	三朝町笏賀	本笏賀線	35° 21' 59"	133° 52' 55"	鈹桁橋	不明	8.2	3.6	II	II	I	I	I	II	II
4026	地藏橋1	三朝町福吉	福吉線	35° 21' 17"	133° 53' 49"	ボックスカルバート	1991	12.5	6.2	I	-	-	I	-	I	I
4029	鉛山2号橋	三朝町鉛山	柿谷鉛山線	35° 21' 18"	133° 56' 02"	RCT桁橋	不明	8.1	4.6	II	I	I	I	II	III	II
4031	鉛山4号橋	三朝町鉛山	柿谷鉛山線	35° 21' 02"	133° 56' 23"	RC床版橋	1980	8.5	4.8	-	-	I	II	I	I	II
4037	本泉橋	三朝町本泉	本泉2号線	35° 24' 09"	133° 51' 51"	ボックスカルバート	不明	7.5	6.0	I	-	-	I	-	I	I
5003	下畑橋	三朝町下畑	下畑線	35° 18' 07"	133° 48' 59"	鈹桁橋	1951	9.5	3.5	III	II	III	II	III	I	III
5006	亀岩橋	三朝町大谷	若杉線	35° 16' 17"	133° 49' 33"	鈹桁橋	1969	13.5	4.7	II	I	I	I	II	II	II
5009	加谷橋	三朝町加谷	加谷中央線	35° 18' 56"	133° 51' 58"	ボックスカルバート	不明	7.2	5.3	I	-	-	II	-	I	II
5010	第1栗祖橋	三朝町木地山	栗祖本線	35° 18' 52"	133° 54' 54"	RC床版橋	1977	7.9	7.5	-	-	III	II	I	III	III
5011	第2栗祖橋	三朝町木地山	栗祖本線	35° 18' 54"	133° 55' 04"	鈹桁橋	不明	8.1	4.8	II	II	I	II	II	II	II
5014	巢ノ谷1号橋	三朝町大谷	大谷吉田線	35° 16' 45"	133° 48' 56"	RCT桁橋	不明	10.0	3.6	II	I	I	II	II	III	II
5016	大谷1号橋	三朝町大谷	大谷線	35° 16' 09"	133° 49' 43"	RCT桁橋	不明	7.5	4.7	II	I	I	II	II	III	II
5017	大谷2号橋	三朝町大谷	大谷線	35° 15' 36"	133° 49' 51"	鈹桁橋	1969	12.5	4.7	II	II	I	I	II	II	II
5021	3号中古屋橋	三朝町木地山	中古屋小坂線	35° 18' 52"	133° 52' 58"	PC床版橋	1962	10.1	7.3	II	-	-	II	-	II	II
5025	谷間橋	三朝町栗祖	高清水高原線	35° 18' 49"	133° 55' 39"	RCT桁橋	不明	5.7	10.6	I	I	I	I	II	III	II
5026	余川口橋	三朝町穴鴨	穴鴨曹源寺線	35° 19' 56"	133° 50' 24"	RCT桁橋	1985	11.1	3.8	I	I	I	I	I	II	I
5027	加谷橋	三朝町加谷	加谷本線	35° 18' 58"	133° 51' 57"	RCT桁橋	不明	11.1	6.3	II	I	I	I	I	II	II

平成29年度橋梁点検結果一覧表

整理番号	橋梁番号	橋梁名	位置	路線名	緯度	経度	上部工形式	架設年次	橋長	幅員	点検結果(健全性)						
											主桁	横桁	床版	下部工	支承	その他	最大値
1	1001	西小学校橋	三朝町大瀬	西小学校線	35° 24' 25"	133° 51' 45"	RC床版橋	不明	3.0	4.0	—	—	I	II	—	I	II
2	1003	川端2号橋	三朝町大瀬	川端線	35° 24' 37"	133° 52' 7"	RC床版橋	不明	3.4	6.0	—	—	I	III	—	II	III
3	1004	寺前橋	三朝町大瀬	寺前線	35° 24' 39"	133° 52' 22"	RC床版橋	不明	3.6	3.3	—	—	II	I	—	I	II
4	1005	寺前支線橋	三朝町大瀬	寺前支線	35° 24' 40"	133° 52' 23"	RC床版橋	不明	2.4	2.6	—	—	III	I	—	I	III
5	1008	山田中央第1号橋	三朝町山田	山田中央線	35° 24' 52"	133° 53' 11"	RC床版橋	不明	4.5	6.2	—	—	II	I	—	II	II
6	1009	山田中央第2号橋	三朝町山田	山田中央線	35° 24' 52"	133° 52' 59"	RC床版橋	不明	2.3	4.1	—	—	III	III	—	I	III
7	1010	山田上荘橋	三朝町山田	山田上荘線	35° 24' 54"	133° 53' 3"	RC床版橋	不明	2.0	5.6	—	—	I	I	—	I	I
8	1011	山田下荘線	三朝町山田	山田下荘線	35° 24' 51"	133° 53' 3"	RC床版橋	不明	2.4	4.3	—	—	I	I	—	I	I
9	1014	宮ノ谷3号橋	三朝町山田	宮ノ谷線	35° 24' 57"	133° 53' 12"	RC床版橋	不明	3.2	4.2	—	—	I	I	—	III	I
10	1015	宮ノ谷4号橋	三朝町山田	宮ノ谷線	35° 24' 52"	133° 53' 11"	RC床版橋	不明	3.3	7.7	—	—	II	I	—	II	II
11	1016	市ヶ坪橋	三朝町三朝～山田	市ヶ坪線	35° 24' 45"	133° 53' 22"	RC床版橋	不明	3.3	9.9	—	—	III	III	—	II	III
12	1017	下河原荒尾1号橋	三朝町三朝	下河原荒尾線	35° 24' 41"	133° 53' 33"	RC床版T桁橋	不明	3.5	3.7	I	—	I	I	—	II	I
13	1019	株湯橋	三朝町三朝～砂原	三朝砂原線	35° 24' 29"	133° 53' 55"	RC床版橋	1971	4.7	3.2	—	—	I	I	—	I	I
14	1020	美谷橋	三朝町三朝～砂原	株湯線	35° 24' 28"	133° 53' 55"	RC床版橋	1971	4.7	4.0	—	—	I	I	—	I	I
15	1021	山根橋	三朝町三朝	三朝横手線	35° 24' 38"	133° 53' 31"	RC床版橋	不明	3.9	3.6	—	—	I	I	—	I	I
16	3005	中津俵原橋	三朝町中津	中津俵原線	35° 22' 54"	133° 59' 28"	木橋	不明	2.9	4.0	I	—	—	I	III	I	III
17	3006	神倉中津第一号橋	三朝町神倉	神倉線	35° 22' 26"	133° 57' 22"	RC床版橋	不明	5.0	4.3	—	—	I	II	—	I	II
18	4001	今泉若宮橋	三朝町今泉	今泉若宮線	35° 24' 12"	133° 51' 24"	RC床版橋	不明	3.2	5.0	—	—	II	II	—	I	II
19	4002	牧1号橋	三朝町牧	牧本線	35° 23' 21"	133° 51' 24"	RC床版橋	不明	5.5	6.0	—	—	II	II	—	II	II
20	4003	牧2号橋	三朝町牧	牧本線	35° 23' 17"	133° 51' 22"	RC床版橋	不明	3.1	6.1	—	—	II	I	—	I	II
21	4005	赤松本泉1号橋	三朝町赤松	赤松本泉線	35° 22' 45"	133° 51' 18"	RC床版橋	不明	3.6	3.8	—	—	III	I	—	II	III
22	4008	大柿1号橋	三朝町大柿	大柿本線	35° 22' 8"	133° 50' 58"	RC床版橋	不明	2.3	3.4	—	—	II	II	—	II	II
23	4010	助谷中央橋	三朝町助谷	助谷中央線	35° 21' 25"	133° 50' 43"	RC床版橋	不明	4.6	9.5	—	—	I	I	—	II	I
24	4012	大島1号橋	三朝町大島	大島線	35° 21' 16"	133° 50' 50"	RC床版橋	不明	4.9	4.8	—	—	I	I	—	II	I
25	4013	絵図見橋	三朝町鎌田	鎌田本線	35° 23' 38"	133° 52' 60"	ボックスカルバート	1970	3.0	7.8	I	—	—	II	—	II	II
26	4017	吉尾4号橋	三朝町吉尾	吉尾清水坂線	35° 22' 57"	133° 53' 46"	RC床版橋	不明	4.0	4.1	—	—	I	II	—	I	II
27	4021	福田1号橋	三朝町福田	福田中央線	35° 22' 35"	133° 52' 56"	ボックスカルバート	不明	3.7	5.8	I	—	—	I	—	I	I
28	4025	渡り上り橋	三朝町笏賀	花倉線	35° 21' 54"	133° 52' 49"	RC床版橋	不明	5.0	3.7	—	—	I	I	—	I	I
29	4027	寄合田橋	三朝町柿谷	柿谷線	35° 21' 41"	133° 54' 50"	ボックスカルバート	不明	3.6	3.8	I	—	—	I	—	III	I
30	4028	保木橋	三朝町柿谷	柿谷鉛山線	35° 21' 43"	133° 55' 18"	RC床版橋	不明	5.5	4.8	—	—	I	I	—	III	I
31	4030	鉛山3号橋	三朝町鉛山	柿谷鉛山線	35° 21' 14"	133° 56' 8"	ボックスカルバート	不明	8.0	5.0	I	—	—	I	—	II	I
32	4036	本泉森1号橋	三朝町本泉	本泉森線	35° 24' 6"	133° 51' 49"	RC床版橋	不明	3.6	7.2	—	—	II	I	—	III	II
33	5001	穴鴨1号橋	三朝町穴鴨	穴鴨中央線	35° 19' 18"	133° 50' 17"	RC床版橋	不明	2.8	5.6	—	—	I	I	—	I	I
34	5002	穴鴨2号橋	三朝町穴鴨	穴鴨中央線	35° 19' 17"	133° 50' 20"	RC床版橋	不明	4.6	3.8	—	—	III	I	—	II	III
35	5004	下畑1号橋	三朝町下畑	下畑線	35° 18' 2"	133° 48' 53"	ボックスカルバート	不明	3.5	3.6	I	—	—	I	—	III	I
36	5005	新山橋	三朝町三軒屋	新山線	35° 17' 0"	133° 49' 0"	RC床版橋	不明	4.1	4.0	—	—	I	I	—	I	I
37	5007	若杉橋	三朝町大谷	若杉線	35° 16' 15"	133° 49' 53"	RC床版橋	不明	4.5	4.3	—	—	II	I	—	II	II
38	5008	上村橋	三朝町田代	田代上村線	35° 17' 50"	133° 50' 7"	RC床版橋	不明	3.3	3.7	—	—	II	III	—	II	III
39	5013	福本1号橋	三朝町福本	福本本線	35° 18' 35"	133° 47' 37"	RC床版橋	不明	2.6	5.8	—	—	II	I	—	II	II
40	5015	巢ノ谷2号橋	三朝町大谷	大谷吉田線	35° 16' 48"	133° 48' 54"	RC床版橋	不明	5.0	3.4	—	—	III	II	—	II	III
41	5018	大谷3号橋	三朝町大谷	大谷線	35° 15' 31"	133° 49' 48"	RC床版橋	不明	2.9	4.6	—	—	I	I	—	I	I
42	5019	大谷4号橋	三朝町大谷	大谷線	35° 15' 20"	133° 49' 43"	ボックスカルバート	不明	4.0	4.7	II	—	—	I	—	III	II
43	5020	大谷5号橋	三朝町大谷	大谷線	35° 15' 17"	133° 49' 47"	RC床版橋	不明	3.8	4.9	—	—	II	I	—	II	II
44	5022	河原橋	三朝町木地山	高清水高原線	35° 18' 51"	133° 55' 9"	RC床版橋	不明	3.4	7.0	—	—	I	II	—	II	II
45	5023	今峠橋	三朝町木地山	高清水高原線	35° 18' 50"	133° 55' 21"	RC床版橋	不明	2.2	7.0	—	—	I	I	—	I	I
46	5024	桜井橋	三朝町木地山	高清水高原線	35° 18' 51"	133° 55' 27"	RC床版T桁橋	不明	5.3	7.9	II	I	I	I	II	II	II